

広島大学によるプログラム紹介資料

## ●「広島大学東千田未来創生センター」の概要について（設置に至る経緯等）

### 1. 「ひろしまの『知の拠点』再生プロジェクト」

ひろしまの『知の拠点』再生プロジェクトの核となるゾーン《知の育成エリア》にふさわしい幅広い人材育成の拠点として、「東千田未来創生センター」を平成 28 年 4 月に開設。

### 2. 東千田未来創生センターの設置目的等（東千田キャンパスの機能の強化）

- 1) 設置目的（広島大学東千田キャンパス機能充実 WG 答申（平成 25 年 3 月）より）
  - ① 東千田キャンパスにおける広島大学広島地区学生の教養教育の実施
  - ② 大学間・産業界・自治体等との連携による教育・研究プロジェクトの実施
  
- 2) 文部科学省「大学改革実行プラン（平成 24 年 6 月）」より
  - ① 大学機能の一層の強化のためには、多様な大学間連携が必要（地域の国公立大学が共同で教育研究組織を設置したり、学際的な専門教育・研究を実施したりすることが求められる。）
  - ② 地域再生の核となる大学づくり（Center of Community）として、社会人に対する学び直しの場の提供や超高齢化社会に対応した学びや交流の場を提供することが求められる。
  
- 3) 広島地区学生の教養教育を東千田キャンパスで実施（約 400 名）
  - ① 学部、学科の枠を超えて幅広い教養を身につける場を提供
  - ② 幅広い教養に裏打ちされた豊かな人間性，コミュニケーション能力やプロフェッショナルリズムを備えた人間力を養うため，2 年次以降の L 字型（リベラル・アーツの L）教養教育の実施
  
- 4) 大学間・産業界・自治体等との連携による教育・研究プロジェクトの実施
  - ① 現代の諸課題に対応した多様な教育・研究プロジェクト（以下の 10 プログラム）を実施するとともに，社会人受入の拡充を図り，社会貢献・社会連携をさらに推進する。
    - ・ ネットワーク構築事業の成果を生かした平和研究・平和教育の拠点形成
    - ・ ダイバーシティ社会への理解を深めるため，大学院共通科目の実施
    - ・ 社会人の学び直しとして，人文学研究拠点の構築
    - ・ グローバル社会におけるリスクの総合科学研究推進
    - ・ 専門的食能人育成拠点の形成
    - ・ 子供の学び支援に関する知の拠点形成
    - ・ 医療問題のエキスパートを養成
    - ・ 「環境・エネルギー・社会保障・金融問題」のアナリスト養成
    - ・ 法律相談業務に携わる新人弁護士の人材育成
    - ・ 広島大学マスターズ社会連携講座

- ② センター設置と同時に活動しているプロジェクトもあるが、大半は社会人大学院生等の受け入れを計画するため、本年度はシンポジウムや公開講座を実施している。

### 3. 東千田未来創生センター施設概要

- 1) 上記の目的を果たすため、4階建て鉄筋コンクリート造（パンフレット参照）
  - ・ 講義室10部屋（大（345席）・中（150席前後）・小（50～80席）講義室）
  - ・ プロジェクトルーム9部屋（院生控室を含む）
  - ・ ミーティングルーム9部屋
  - ・ ラーニングcommons（BIBLA Senda）
  - ・ グループワーク室（学生が主体的に学習する場）
  
- 2) 東千田キャンパス既存の建物との相互利用
  - ・ 東千田キャンパスには、約700名の学生（法学部夜間主（209名）、経済学部夜間主（286名）、法務研究科（90名）、社会科学研究科マネジメント専攻（104名））が在籍しており、授業、イベント等において相互利用を図っている。

# 広島大学東千田未来創生センター (Higashi-Senda Innovative Research Center)

◇東千田キャンパス



## 【東千田未来創生センター設置目的】

東千田未来創生センターは、広島大学本部跡地における、ひろしまの『知の拠点』再生プロジェクトの一環として、広島大学東千田キャンパス内において、本学の広島地区学生の教養教育を実施するとともに、大学間・産業界・自治体等との連携による教育・研究プロジェクト事業を実施することを目的としています。



広島市内地図



東千田キャンパス配置図

## 【工事概要】

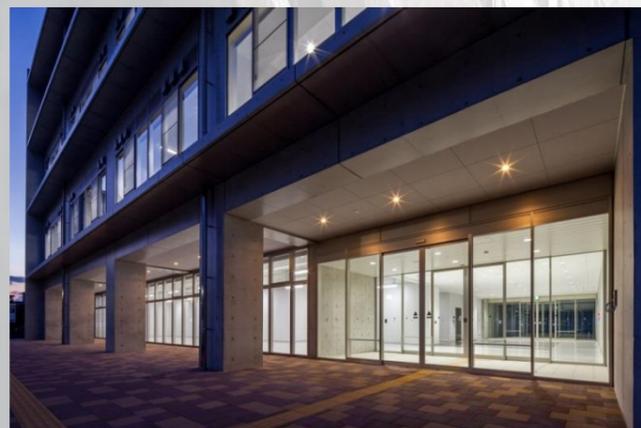
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て
建築面積	1,350㎡
延床面積	5,150㎡
工事費	約12億4千万円
施工期間	平成26年10月～平成28年3月
基本計画	広島大学
基本設計	広島大学
実施設計	株式会社山下設計
監理	広島大学
施工	広成建設株式会社



ラウンジ前アプローチ

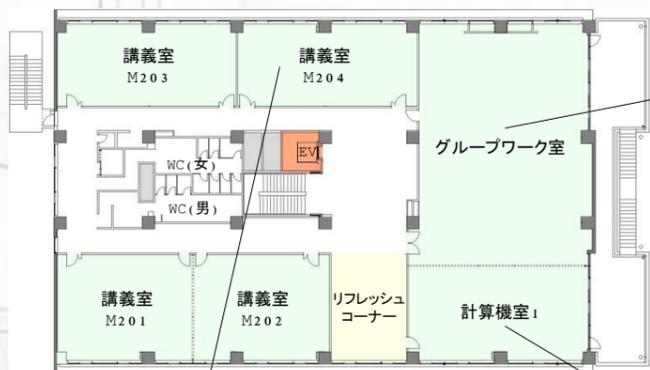


コンクリート打放しの小庇



南面玄関(夜景)

2 階



グループワーク室 最大利用人数：166人

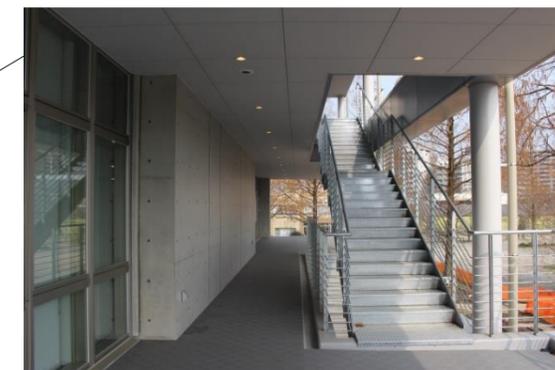
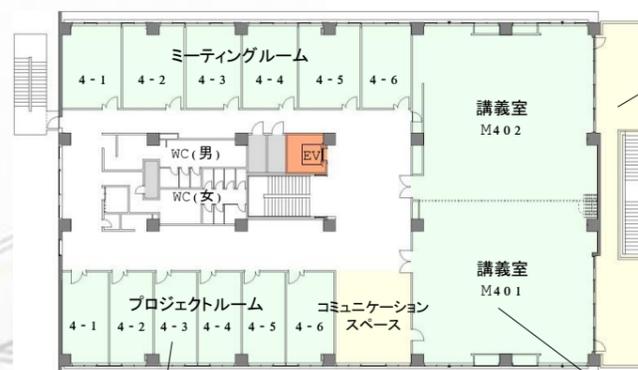


講義室 (M203・M204) 最大利用人数M203：82人  
最大利用人数M204：82人



計算機室1 大空間のパソコン演習室

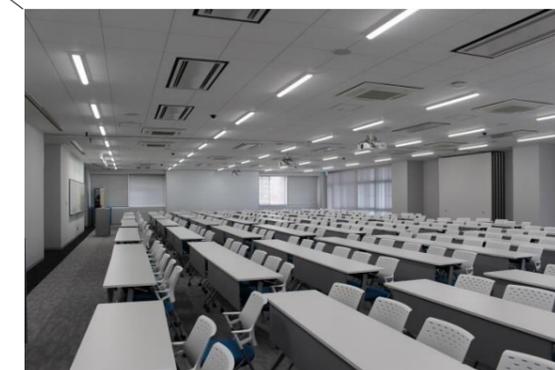
4 階



リフレッシュデッキ 東千田公園・旧理学部一号館等を望む

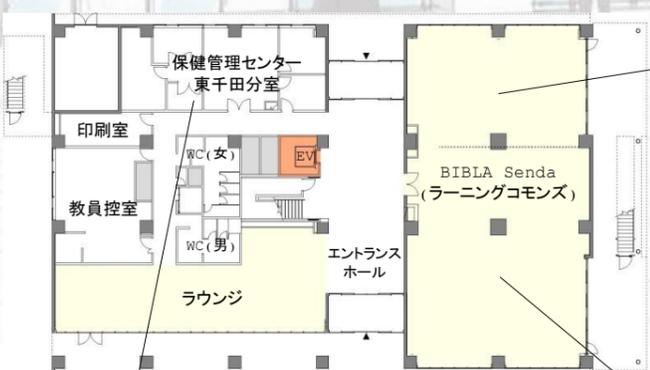


プロジェクトルーム プロジェクト研究室として利用



大講義室 (M401・M402) 最大利用人数：345人

1 階



BIBLA Senda(サイレントゾーン) 静かで落ち着いた学習空間



保健管理センター 施設利用者の診察・相談・休養のための室



BIBLA Senda(アクティブゾーン) 明るく開放的な学習空間

3 階



ミーティングルーム プロジェクトのゼミ・演習室



リフレッシュコーナー 利用者同士の情報交換等の交流の場



中講義室 (M303・M304) 最大利用人数M303：144人  
最大利用人数M304：162人